

令和7年度（2025年度）北海道旭川聾学校学校経営方針

学 校 教 育 目 標

一人一人が個性を生かし、心身ともに健康で心豊かな子ども

- めざす子ども像
- 自ら学び考える子ども
 - 豊かに表現し伝え合う子ども
 - 明るく思いやりのある子ども
 - 心と体がたくましい子ども

学 校 経 営 方 針

- ①特別支援教育の専門性を生かした指導(学習指導、生徒指導、生活指導)実践
- ②「みんなのウェルビーイング」の実現
- ③地域やろう・難聴がある方と共にある・作る学校
- ④専門性を生かした他校・機関との連携・支援

今 年 度 の 最 重 点

（※学校設定項目）

- ① 聴覚障がい教育をはじめとする特別支援教育の専門性を生かした指導力(教科指導、生徒指導、生活指導)の向上と教育課程の編成（※関連～ 学力の向上、言語力 等）
- ② かかわる誰もが「ウェルビーイング」を実感できる学校作り
（※関連～ 人権の理解と尊重、安全・安心な環境、心理的安全性、いじめ防止、防犯・防災、心と体の育成 等）
- ③ 地域やろう・難聴の方と連携しリソースを生かした、人や物・社会と関わる力の育成
（※関連～ キャリア教育、地域との交流、セルフアドボカシー、ICTの活用、交流及び共同学習、他校・他地域、旭川聾サポーターズ 等）
- ④ 効率的かつ効果的な業務の推進
（※関連～ 働き方改革、外部人材 やICTの活用、蓄積資料の校内外での活用・共有 等）
- ⑤ 聴覚障がい教育をはじめとした特別支援教育のセンター的機能の発揮
（※関連～ 障がい特性の理解、説明・実践力 等）

学 校 研 究 課 題

（令和5年度～令和7年度）

一人一人のことばの力を高め、学び合いを通して、自ら考える力を育てるための指導法の研究